

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番号	頁	対象施設	設置 年度	区分	公募 ／ 非公募	前回 検証 結果	現地 調査 対象
①	1	陶板名画の庭	H5	指定管理	公募	要改善	
②	3	京都文化博物館	S63	普通財産 無償貸付	非公募	継続	
③	5	総合社会福祉会館	H7	指定管理	公募	要改善	
④	7	ぶらり嵐山	H13	普通財産 無償貸付	非公募	継続	
⑤	9	けいはんなホール	H20	指定管理	公募	要改善	
⑥	11	京都府民総合交流プラザ	H8	普通財産 無償貸付	公募	継続	
⑦	13	京都経済センター	H30	普通財産 無償貸付	公募	要改善	
⑧	15	京都府総合見本市会館	S62	普通財産 無償貸付	非公募	継続	
⑨	17	府民の森ひよし	H12	指定管理	公募	継続	
⑩	19	丹後王国「食のみやこ」	H10	普通財産 無償貸付	公募	継続	○
⑪	21	伏見港公園	S42	指定管理	公募	継続	○
⑫	23	山城総合運動公園	S56	指定管理	公募	継続	○
⑬	25	関西文化学術研究都市記念公園	H7	指定管理	公募	継続	
⑭	27	木津川運動公園	H25	指定管理	公募	継続	
⑮	29	丹波自然運動公園	S44	指定管理	非公募	継続	
⑯	31	府民スポーツ広場	H2	指定管理	公募	要改善	
⑰	33	洛西浄化センター公園	H8	指定管理	非公募	継続	
⑱	35	るり溪少年自然の家	S58	指定管理	公募	継続	○

①

府 民 利 用 施 設 調 査

令和8年4月1日現在

施設名		京都府立陶板名画の庭							
施設概要	所在地	京都市左京区下鴨半木町			設置年度	平成6年(1994年)3月			
	設置目的	1990年国際花と緑の博覧会に出品された「最後の審判」等、名画の美しさをそのままに再現した陶板画を安藤忠雄氏が設計した施設において、陶板により描かれた世界の名画を自然とのかかわりの中で展示し、広く府民が芸術作品に触れ合う場を提供することを目的として設置							
	経過	京都府が寄附を要望し、堺屋太一氏、安藤忠雄氏の協力のもとに開館に至った。							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		総面積:約2,849㎡			入園料 一般(65歳未満)200円 一般(65歳以上)100円				
		安藤忠雄氏設計の屋外庭園(陶板画8点、池7か所、滝大小4か所)			高校生 100円				
		陶板画「最後の審判」など4点は「1990年国際花と緑の博覧会」に出展されたもの			障害のある方は免除(証明するものが必要)				
	施設構造種別	鉄筋コンクリート			延床面積	212㎡			
交通アクセス	【地下鉄】北山駅徒歩1分、【バス】北山駅前徒歩5分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00			休館日	12月28日～1月4日			
指定管理者		北山街協同組合							
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市北区上賀茂桜井町31-3		
		選定方法	公募			業 種	北山通り店舗のオーナー協同組合		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支 出 合 計	19,016	19,076	19,262	20,690	21,065	21,769
			人 件 費	3,298	3,258	3,705	4,127	4,553	4,800
			物 件 費	15,718	15,818	15,557	16,563	16,512	16,969
			収 入 合 計	19,064	18,987	18,882	21,081	23,010	21,769
			利用料金収入	3,685	4,208	4,093	3,737	8,173	7,000
			そ の 他 収 入	600	0	0	2,555	13	0
			府 支 出 額 (一般財源)	14,779	14,779	14,789	14,789	14,824	14,769
			収 支	48	▲ 89	▲ 380	391	1,945	0
			備 考	指定管理料14,769千円に、キャッシュレス決済の実施に要する経費として、R3,R4 10千円、R5,R6 20千円、R7 55千円を上乗せ					
		自主事業	支 出 合 計	98	217	244	86	144	150
			人 件 費	10	21	25	25	83	80
			物 件 費	88	196	219	61	61	70
			収 入 合 計	523	672	597	529	700	700
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 収 入		523	672	597	529	1,076	700	
	収 支		425	455	353	443	556	550	
	備 考	窓口での陶板画の額の販売等							
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
			常勤	0					
			非常勤	7			7		
			計	7	0	0	7	0	
		うち府派遣	0						
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 約1,600,000千円 (うち府費 約1,600,000千円)							

利用状況	利用者数	R3年度	50,788 人		ピーク時	平成 6 年度	175,808 人
		R4年度	61,969 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	—	%
		R5年度	61,017 人			—	%
		R6年度	54,407 人			—	%
		R7年度	56,223 人		利用率 算出方法	—	
	利用者の特徴	地域性	京都50%、近畿20%、関東他19%、海外11%			年齢層	20歳代 10%、30～50歳代 20%、50歳代以上 70%
		用途	安藤建築見学、散策、SNS発信			その他 (時期等)	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	264 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	64.4 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	99,363 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	①循環ろ過装置等の大規模修繕・入替 概算10百万円 ②外壁の修繕 概算10百万円			
	建替え等の 実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)	無			
主な代替・類似施設		(民間)ガーデンミュージアム比叡(陶板画と花壇を一体に展示)※当施設は府立植物園に隣接					

②

府民利用施設調書

令和8年4月1日現在

施設名		京都府京都文化博物館							
施設概要	所在地	京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1			設置年度	昭和63年度			
	設置目的	平安建都1200年記念事業の一環として、京都府文化懇談会提言の主旨である「京都の歴史、美術工芸等、文化全体を総合的に紹介する」ことを目的に、各種展示室を有した博物館を建設							
	経過	・昭和63年(1988):開館(10月) ・平成17年(2005):別館リニューアルオープン ・平成22年(2010)～23年(2011):リニューアル改修工事 ・平成23年(2011):リニューアルオープン(7月)、国民文化祭開催 ・平成28年(2016):別館耐震補強等工事完了 ・令和7年(2025):総合展示室(歴史展示)リニューアル							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		7階	事務室		—				
		6階	貸展示室(和室)70畳(×3室)、45畳(1室)		1室(70畳)商業催事71,500円/日、文化催事60,170円(作家貸は35,970円)				
		5階	貸展示室(洋室)150㎡(4室)、32㎡(1室)		1室(150㎡)商業110,330円/日、文化60,170円(作家は35,970円)				
		4階	特別展示室		特別展入館料:展示会毎に設定				
		3階	総合展示室、フィルムシアター		総合展入館料 一般600円、大学生400円、高校生以下無料				
		2階	総合展示室		—				
1階		ろうじ店舗(飲食店、物販店)、ミュージアムショップ		—					
施設構造種別	—			延床面積	15,855㎡				
交通アクセス	・地下鉄「烏丸御池駅」下車【5】番出口から三条通りを東へ徒歩3分 ・阪急「烏丸駅」下車【16】番出口から高倉通りを北へ徒歩7分 ・京阪「三条駅」下車【6】番出口から三条通りを西へ徒歩15分 ・市バス「堺町御池」下車、徒歩2分								
営業時間・営業日	営業時間	総合展示 10時～19時30分(入場は19時まで) 特別展 10時～18時 * 毎週金曜日は19時30分まで延長(入場は30分前まで) 別館 10時～19時30分(各種イベント時は別) ろうじ店舗飲食店は20時30分まで			休館日	月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館) 年末年始(12月28日～1月3日)			
貸付先		(公財)京都文化財団							
		貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1		
		選定方法	非公募			業 種	府立文化施設の運営		
収 支	指定管理(施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
		支 出 合 計	489,593	591,750	584,932	556,247	717,910	545,506	
		人 件 費	178,025	184,503	167,243	173,681	183,608	179,652	
		物 件 費	311,568	407,247	417,689	382,566	534,302	365,854	
		収 入 合 計	489,431	607,841	556,223	536,575	716,522	537,189	
		利用料金収入	43,168	118,345	64,824	81,213	97,319	79,100	
		そ の 他 収 入	172,514	187,942	151,400	174,994	171,662	166,761	
		府 支 出 額 (一般財源)	273,749	301,554	339,999	280,368	447,541	291,328	
		収 支	▲ 162	16,091	▲ 28,709	▲ 19,672	▲ 1,388	▲ 8,317	
			▲ 162	16,091	▲ 11,556	1,869	29,938	7,639	
		備 考	※収支の下段の数字は京都文化博物館で積立てた特定費用準備資金から実施した対象事業に充当した額を含む実質収支額。 ※令和7年度の収支の下段の数字は、R7.3の総合展示室リニューアルによる減価償却費(非資金勘定約1,000万円×5年間)とこれを要因とする法人税額(約430万円)を含む。 ※R3～R6は法人税支出なし。 ※府支出額には以下を含む。 R7:展示・照明設備更新委託費(150百万円)、R5:展示機能強化委託費(60百万円)						
		自主事業	支 出 合 計	0	0	0	0	0	0
			人 件 費						
			物 件 費						
	収 入 合 計		0	0	0	0	0	0	
	利用料金収入								
	そ の 他 収 入								
	収 支		0	0	0	0	0	0	
	備 考	※普通財産の無償貸付施設で、自主事業と一体的に決算を行っており、区分が困難							

人員配置	人員配置 (単位:人)	役職員数	常勤	25	22	2	1	その他(非常勤役員)	
			非常勤	12	2	1	9		
			計	37	24	3	1		9
			うち府派遣			1	1		
		施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 8,210,000千円					
利用状況	利用者数	R3年度	370,034 人			ピーク時	平成 26 年度 964,745 人		
		R4年度	681,718 人			主要設備 利用率 (令和7年度)	総合展示室 ※シアター含む	100.0 %	
		R5年度	498,298 人				特別展示	90.1 %	
		R6年度	557,894 人				5階貸展示室(洋室)	59 %	
		R7年度	472,641 人			利用率 算出方法	利用(使用)日数÷年間使用可能日数(LED工事期間等除く)		
	利用者の特徴	地域性	京都市内(約25%)京都府内(約7%)大阪を含む近畿圏(約50%)			年齢層	マンガやアニメの展示会は若年層が極端に多く、それ以外は50～60代がコア層。		
		用途	特別展を目的とした来館者の割合が高いが、⑦のアイヌ展(総合展)は健闘した。			その他(時期等)	特別展の企画内容によるが、春、秋の来館者が比較的多い。		
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	947 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		62.5 %		
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	45,281 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)		各階空調機廻り自動制御機器更新工事・430百万円 高圧受変電設備等改修工事(8年度設計中) 別館屋根の大規模点検・改修工事(金額・時期不明)				
	建替え等の実施時期(見込)	未定	内容・見込額 (単位:百万円)		—				
主な代替・類似施設		・京都市京セラ美術館(令和2年3月、延床19,495㎡、明治以降の日本画等を常設展示、各種企画展示) ・京都国立近代美術館(昭38年、左京区、延床9,983㎡、京都画壇の日本画、洋画等を常設展示、各種企画展示) ・京都国立博物館(明30年、東山区、延床11,657㎡、平安～江戸期の京都の文化財を常設展示、各種企画展示)							

③

府民利用施設調書

令和8年4月1日現在

施設名		京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)							
施設概要	所在地	京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地			設置年度	平成7年度			
	設置目的	府民の社会福祉活動の場を提供し、府民の誰もが安心して快適に生活することのできる豊かな福祉社会の実現に資することを目的としている							
	経過	—							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		8階	福祉関係団体活動拠点			老人クラブ連合会ほか4団体(使用料免除)			
		7階	福祉関係団体活動拠点			民生児童委員協議会ほか4団体(使用料免除)			
		6階	福祉関係団体活動拠点			社会福祉事業団ほか2団体(一部使用料免除)			
		5階	福祉関係団体活動拠点			社会福祉協議会(使用料免除)			
		4階	貸会議室2			会議室(30人) 午前:6,270円 午後:7,310円 夜間:8,360円			
		3階	貸ホール(定員200人)、貸会議室4			ホール: 午前:25,340円 午後:29,650円 夜間33,830円			
2階		福祉関係団体活動拠点			京都SKYセンターほか1団体(使用料免除)				
1階		総合案内、会館事務室、喫茶コーナー等			京都ほっとはあとセンター(使用料免除)				
地下	福祉関係団体活動拠点			看護協会ほか1団体(使用料免除)					
施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造			延床面積	7,907.06㎡				
交通アクセス	【電車】地下鉄丸太町駅直結 【バス】市バス 烏丸丸太町バス停下車すぐ								
営業時間・営業日	営業時間 【会議室】9:00～21:00 (事前の申込みにより1時間延長可(22:00))			休館日	1月1日～1月4日、12月28日～12月31日				
指定管理者		日本管財(株)							
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	兵庫県西宮市六湛寺町9-16		
		選定方法	公募			業種	建物管理運営事業		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支出合計	128,736	118,132	132,818	131,717	251,402	151,254
			人件費	16,659	15,958	16,463	20,638	15,786	21,752
			物件費	112,076	102,174	116,355	111,079	235,615	129,502
			収入合計	129,097	116,450	132,654	118,245	238,587	151,254
			利用料金収入	30,426	34,250	36,700	35,409	37,398	46,016
			その他収入	4,254	9,000	0	0	0	
			府支出額 (一般財源)	94,417	73,200	95,954	82,836	201,189	105,238
			収支	361	▲ 1,681	▲ 164	▲ 13,472	▲ 12,815	0
			備考	【R4年度】新型コロナウイルス感染症による施設使用料還付等負担金(9,000,000円)					
		自主事業	支出合計	0	628	374	649	2,282	2,282
			人件費				0	682	682
			物件費		628	374	649	1,600	1,600
			収入合計	0	17	84	196	920	920
			利用料金収入		17				
			その他収入			84	196	920	920
			収支	0	▲ 611	▲ 290	▲ 453	▲ 1,362	▲ 1,362
	備考		・ハートフルシネマ事業、こどもまつり事業、福祉連続講座等を実施						
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(契約職員)		
			常勤	5	3			2	
			非常勤	0					
		計	5	3	0	0	2		
	うち府派遣	0							
	施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 約6,100,000千円						

利用状況	利用者数	R3年度	54,869 人		ピーク時	平成 22 年度	155,232 人
		R4年度	67,804 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	大会議室	55.1 %
		R5年度	77,159 人			第1会議室	71.7 %
		R6年度	80,363 人			第2会議室	68.5 %
		R7年度	84,409 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数	
	利用者の特徴	地域性	府内利用者9割、府外利用者1割程度			年齢層	文化サークル系:高齢者主体 その他:幅広い層にて利用あり
用途		福祉関係・自治体関係の利用が約5割			その他 (時期等)		
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	2,384	円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	84.3 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	31,795	円			
	今後5年以内の建替え、 耐震補強、大規模修繕等	必要性(無)	内容・見込額 (単位:百万円)				
	建替え等の 実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設		・貸会議室を有する施設は京都市内に他にも存在するが、主に福祉団体の利用を想定して設置しているものは少数					

施設名		ぶらり嵐山								
施設概要	所 在 地	京都市右京区嵯峨天龍寺北造路町18－1				設置年度	平成13年度			
	設置目的	有数の観光名所「嵐山」を訪れる多くの人々が高齢者や障害のある方の手づくり作品との出会いなどを通じて、ふれあいと交流を図るとともに、高齢者や障害のある方の社会参加の促進に資する。								
	経過	元衆議院議員（故）前尾繁三郎氏の親族より同氏居宅及び敷地の寄附を受け施設を開設。H18年からは特定非営利活動法人京都ほっとはあとセンターに無償貸付。								
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金（条例上限額）				
		その他	ほっとはあと（授産）製品販売・展示コーナー				－			
			貸ギャラリー				1日3,000円 ※一部使用料特例措置あり			
			アンテナショップコーナー				1日3,000円			
		名産品・ふるさと産品見本展示コーナー				－				
施設構造種別	木造				延床面積	398.88㎡				
交通アクセス	JR山陰本線 嵯峨嵐山駅から徒歩10分 京福電鉄 嵐山駅から徒歩3分									
営業時間・営業日	営業時間	10:00～17:00 （秋の行楽シーズンは火曜日も営業）			休館日	火曜日・年末年始				
貸付先		NPO法人 京都ほっとはあとセンター								
		貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市中京区竹屋町通鳥丸東入ル清水町375 ハートピア京都7階			
		選定方法	非公募			業 種	NPO法人（保健、医療、福祉）			
収支と人員配置	収支実績 （単位：千円）	指定管理（施設運営）業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	9,235	9,393	9,560	9,693	9,555	9,809	
			人 件 費	5,223	4,707	5,068	5,028	4,860	5,114	
			物 件 費	4,012	4,686	4,492	4,665	4,695	4,695	
			収 入 合 計	9,235	9,393	9,560	9,693	9,555	9,809	
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0	
			そ の 他 収 入	92	250	417	550	412	666	
			府 支 出 額 （ 一 般 財 源 ）	9,143	9,143	9,143	9,143	9,143	9,143	
			収 支	0	0	0	0	0	0	
			備 考							
		自主事業	支 出 合 計	0	0	0	0	0	0	
			人 件 費							
			物 件 費							
			収 入 合 計	1,410	3,792	8,401	8,990	9,934	9,800	
			利用料金収入							
			そ の 他 収 入	1,410	3,792	8,401	8,990	9,934	9,800	
			収 支	1,410	3,792	8,401	8,990	9,934	9,800	
			備 考	ほっとはあと製品の売上額の20%が収入となる。（R2までは10%） R3：7,048千円、R4：18,961千円、R5：42,006千円、R6：44,951千円、R7：49,670千円						
	人員配置 （単位：人）	役職員数	計	正職員		嘱託職員		臨時職員		その他（ ）
			常勤	2	1	1	0	0		
			非常勤	4	0	0	4	0		
			計	6	1	1	4	0		
		うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 （単位：千円）		建設費	136,500 千円		（うち府費一千円、国庫補助一千円） ※（財）日本宝くじ協会助成金					

利用状況	利用者数	R3年度	114,983 人		ピーク時	令和 5 年度 497,897 人	
		R4年度	299,778 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	アンテナショップコーナー 71.0 %	
		R5年度	497,897 人			ギャラリー 26.0 %	
		R6年度	354,548 人				%
		R7年度	325,825 人		利用率 算出方法	利用日数÷開館日数	
	利用者の特徴	地域性	観光客・地域にお住まいの方			年齢層	全年齢層
		用途	ほっとはあと製品の購入及び休憩			その他 (時期等)	春・秋が最も多い

コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	28 円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	95.7 %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	23,955 円		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	・17百万円(エアコンの改修) ・1百万円(東側ウッドデッキの改修)	
	建替え等の 実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-	

主な代替・類似施設	-
-----------	---

施設名		京都府立けいはんなホール							
施設概要	所在地	相楽郡精華町光台1ー7			設置年度	平成20年度（当初設置平成5年）			
	設置目的	関西文化学術研究都市における文化の発展、学術の振興及び研究開発に係る交流等に資する。							
	経過	平成5年、住友グループから（公財）関西文化学術研究都市推進機構が建物の寄附を受け、住友ホールとして（株）けいはんなが運営。平成20年、京都府が同ホールを推進機構から寄附受けし、けいはんなホールとして運営。							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		ホール	メインホール(収容人員1,000人)			全日(午前・午後・夜):659,290円			
			イベントホール(770㎡)			全日(午前・午後・夜):526,970円			
		その他	大会議室(収容人員528人)			全日(12時間):837,900円			
			中会議室(収容人員128人)			全日(12時間):251,160円			
小会議室(収容人員24人)			全日(12時間):52,320円						
施設構造種別	鉄筋鉄骨コンクリート			延床面積	9,216㎡				
交通アクセス	【電車】近鉄京都線新祝園駅・JR祝園駅からバス約10分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00～21:00			休館日	12/29～1/3			
指定管理者		(株)けいはんな							
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	相楽郡精華町光台1ー7		
		選定方法	公募			業 種	文化学術研究交流施設の運営		
収支	指定管理（施設運営）業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
		支出合計	146,634	110,257	116,458	127,751	134,370	137,174	
		人件費	29,074	20,142	23,299	23,591	30,489	31,709	
		物件費	117,560	90,115	93,159	104,160	103,881	105,465	
		収入合計	122,592	90,985	91,590	92,242	105,483	98,795	
		利用料金収入	72,610	38,294	37,750	38,446	47,599	43,609	
		その他収入	8,454	11,162	12,313	12,267	16,356	14,679	
		府支出額（一般財源）	41,528	41,528	41,528	41,528	41,528	40,507	
		収 支	▲ 24,042	▲ 19,272	▲ 24,867	▲ 35,510	▲ 28,887	▲ 38,379	
		備 考	(対予算増減) R4:＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+7,137)、電気代高騰に伴う光熱水費増(+3,790) R5:＜支出＞南側駐車場賃借料・減価償却費の増(+5,469)、ホール施設等修繕箇所の増(+4,928)、電気代単価減による光熱水費減(▲5,477) R6:＜収入＞ホール利用販売計画未達(▲2,360)、＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+8,729)、アトリウムに係る修繕減による共同施設費減(▲15,348) R7:＜収入＞けいはんな万博関連の受注増(+2,667)＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+8,808)、アトリウムに係る修繕減による共同施設費減(▲3,240) (見通し) R8:前年度のけいはんな万博による受注増の反動により収入は減少を見込むが、収支改善に向け積極的に販売活動に取り組む						
		自主事業	支出合計	45,311	55,728	69,256	85,922	82,965	69,384
			人件費	5,412	2,238	2,589	2,621	3,388	3,523
			物件費	39,899	53,490	66,667	83,301	79,578	65,861
			収入合計	25,676	52,808	64,775	83,592	81,714	72,997
			利用料金収入						
	その他収入		25,676	52,808	64,775	83,592	81,714	72,997	
	収 支		▲ 19,635	▲ 2,920	▲ 4,481	▲ 2,330	▲ 1,251	3,612	
	備 考		・自主事業として、「文化」「芸術」を中心に府民向けのイベント（演奏会、狂言、映画鑑賞、子ども参加型の演劇、学生やシニアによる文化発表会、文化サロン等）を実施。 ・令和4年度以降、新型コロナウイルスの影響から徐々に回復、令和8年度は収支プラスを見込む。 (対予算増減) R4:＜収入＞ホール利用増に伴う飲食提供増(+12,277)、＜支出＞飲食提供増に伴う原価増(+10,174) R5:＜収入＞研修・合宿利用増に伴う飲食提供増(+6,499)、プラザ開業30周年記念コンサート等実施に伴う増(+6,366)、＜支出＞飲食提供増に伴う原価増(+2,086)、30周年記念コンサート等実施に伴う原価増(+5,359) R6:＜収入＞大型催事受注に伴う飲食提供等増(+30,612)、＜支出＞飲食提供等増に伴う原価増(+28,843)、文化庁補助事業不採択による事業実施経費減(▲6,339) R7:＜収入＞けいはんな万博関連の受注増(+23,466)＜支出＞けいはんな万博関連の受注増に伴う原価増(+13,628)、文化庁補助事業不採択による事業実施経費減(▲2,179) (見通し) R8:前年度のけいはんな万博による受注増の反動により収入は減少を見込むが、収支改善に向け積極的に販売活動に取り組む						

人員配置	人員配置 (単位:人)	役職員数	常勤	35	26	4	1	4								
			非常勤	0	0	0	0	0								
			計	35	26	4	1	4								
			うち府派遣						3	2	1	0				
		施設建設時の財源内訳 (単位:千円)										建設費				—
利用状況	利用者数	R3年度	79,972 人				ピーク時	昭和 平成 令和 28 年度	157,270 人							
		R4年度	66,134 人				主要設備 利用率 (令和7年度)	メインホール		36.5 %						
		R5年度	118,748 人					大会議室		27.9 %						
		R6年度	122,242 人					イベントホール		38.0 %						
		R7年度	146,749 人				利用率 算出方法		貸出数／貸出可能数							
	利用者の特徴	地域性	京都府域3市町その他、奈良・大阪の企業・住民利用もある。				年齢層	学生発表会、赤ちゃん学フォーラム、精華町文化協会等各世代が利用								
		用途	立地機関の会議・研修・イベント利用が比較的多い				その他 (時期等)	7～10月の利用率が高く、3～5月の利用率が低い傾向にある。								
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	283 円			府負担割合 (府支出額／収入総額)		39.4 %								
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	14,580 円													
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		吊り天井改修工事(概算1,600百万円)											
	建替え等の実施時期(見込)	— 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—											
主な代替・類似施設		「けいはんなホール」は関西文化学術研究都市建設促進法に基づき、内閣総理大臣から指定を受けた、文化学術研究交流施設である「けいはんなプラザ」の一部であり、代替施設はない。														

施設名		京都府民総合交流プラザ（京都テルサ）								
施設概要	所在地	京都市南区東九条下殿田町70番地				設置年度	平成8年度			
	設置目的	府民の交流の促進、研修、文化、スポーツ、健康増進及び余暇の活用に関する事業を行い、府民福祉の増進に寄与するための施設								
	経過	・平成17年度 消費生活科学センター（後に安全センター）設置 ・平成19年度 京都ジョブパーク設置 ・平成23年度 井戸設備設置、屋外喫煙設備設置 ・平成24年度 中央監視制御システム更新 ・平成26年度 エネルギー自立避難拠点施設（太陽光発電）設置								
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金（条例上限額）					
		テルサホール(550㎡・856人定員)			午前61,820円～全日359,260円（用途・曜日による）					
		会議室等（18室・8～192人）			午前3,740円～41,360円、午後・夜間4,840円～52,360円等					
		スポーツホール（体育館）(1020㎡・60人）			平日：半面午前4,080円～全面夜間10,210円等					
	（参考：フィットネス＝独立運営・民間委託）			一例：8,910円～12,320円/月						
施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造			延床面積	35,760㎡					
交通アクセス	【電車】近鉄東寺駅、地下鉄九条駅から徒歩5分 JR京都駅より徒歩15分 【バス】市バス「九条車庫」すぐ									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～21:30（貸館）			休館日	年末年始（12月28日～1月4日）は貸館休業				
貸付先		（一財）京都府民総合交流事業団								
		貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	同所			
		選定方法	公募			業 種	同施設の管理運営及び事業実施団体			
収支と人員配置	収支実績 （単位：千円）	指定管理（施設運営）業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	453,754	530,756	553,611	572,468	570,690	559,681	
			人 件 費	109,023	109,623	118,823	116,550	112,206	106,900	
			物 件 費	344,731	421,133	434,788	455,918	458,484	452,781	
			収 入 合 計	458,841	557,639	583,336	582,503	578,227	566,647	
			利用料金収入	355,986	361,764	471,073	482,972	479,702	485,854	
			そ の 他 収 入	1,417	1,992	262	322	3,958	526	
			府 支 出 額 （ 一 般 財 源 ）	101,438	193,883	112,001	99,209	94,567	80,267	
			収 支	5,087	26,883	29,725	10,035	7,537	6,966	
			備 考							
		自主事業	支 出 合 計	404	353	1,776	2,502	2,431	7,486	
			人 件 費	0	0	0	0	0	0	
			物 件 費	404	353	1,776	2,502	2,431	7,486	
			収 入 合 計	49	75	408	485	520	520	
			利用料金収入	49	75	408	485	421	520	
			そ の 他 収 入	0	0	0	0	0	0	
			収 支	▲ 355	▲ 278	▲ 1,368	▲ 2,017	▲ 1,911	▲ 6,966	
			備 考	※手話教室、国際交流カフェ、多文化交流会、国際交流会など ※人件費については、自主事業も一体となった収支計画書を作成しているため、自主事業の切り分けが不可						
	人員配置 （単位：人）	役職員数	計	正職員		嘱託職員		臨時職員		その他（ 評議員・理事・監事 ）
			常勤	12	12	0	0	0	0	
			非常勤	19	1	0	0	0	18	
			計	31	13	0	0	0	18	
		うち府派遣	0	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 （単位：千円）		建設費 22,700,000千円（うち雇用促進事業団3,090,000千円）								

利用 状 況	利用者数	R3年度	432,872 人		ピーク時	平成 28 年度	1,053,761 人
		R4年度	532,834 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	テルサホール	85.3 %
		R5年度	720,192 人			会議室	46.6 %
		R6年度	721,074 人			スポーツホール	93.9 %
		R7年度	734,018 人		利用率 算出方法	ホール1日1区分・他1日3区分	
	利用者の特徴	地域性	不明(京都市内～世界各国)			年齢層	不明
		用途	企業・団体利用(会議、研修等)			その他 (時期等)	夏休みは利用減、秋は利用増

コ ス ト 負 担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	129 円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	16.4 %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	15,959 円		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	・LED化工事(令和9,10年実施予定) 工事費:約126,830千円 ・防災盤更新工事(実施時期未定) 工事費:約121,000千円	
	建替え等の 実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		

主な代替・類似施設	京都JA会館、ロームシアター京都、みやこめっせ、パルスプラザ、京都経済センター
-----------	---

7

府 民 利 用 施 設 調 査

令和8年4月1日現在

施設名		京都経済センター(京都市区分所有部分)							
施設概要	所 在 地	京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78			設置年度	平成30年度			
	設置目的	新たな時代に相応しい中小企業支援機能を集積し、京都市域の中小企業が抱える課題にオール京都の総合力を結集して取り組むための総合支援拠点。中小企業団体・経済団体の支援機能等を集積するとともに、分野・規模の垣根を超えた経済人等との交流と協働を促進し、新たなネットワークの創出やオープンイノベーション、産学公連携等を通じて、中小企業の「人づくり革命」「生産性革命」を推進する。							
	経過	平成31年1月11日 竣工、(公財)京都産業21による管理運営開始 平成31年3月16日 グランドオープン							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		貸事務所等 1階1室、3階17室、4階25室			家賃(3,230円/㎡又は4,620円/㎡)＋保証金(家賃3か月分)				
		貸会議室 3階6室、4階9室、6階7室			2,950円～52,730円(1部屋・1コマあたり)				
	施設構造種別	鉄骨(一部鉄骨鉄筋コンクリート)造り 陸屋根 地下2階、地上7階建て			延床面積	6,713.61 ㎡			
交通アクセス	・京都市営地下鉄「京都駅」より烏丸線乗車3分 「四条駅」北改札出ですぐ ・阪急電車「河原町駅」より京都線乗車2分 「烏丸駅」26番出口直結 ・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ ・最寄のインターチェンジから 大阪方面からのお越しの場合…名神高速道路京都南ICから約20分 名古屋方面からお越しの場合…名神高速道路京都東ICから約20分 阪神高速8号京都線上烏羽ランプから約20分								
営業時間・営業日	営業時間	・管理事務室 8:30～17:15(月～金・平日) ・会議室 9:00～21:30 ・交流スペース 7:30～21:30(最終入館:20:30)		休館日	1月・6月の最終日曜日 年末年始(12/29～1/3)				
貸付先		(公財)京都産業21							
		貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		所在地	京都市下京区中堂寺南町134番地			
		選定方法	公募		業 種	同施設の管理運営及び事業実施団体			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支 出 合 計	271,675	290,748	312,075	332,631	339,397	339,382
			人 件 費	19,008	25,323	39,228	27,120	42,210	36,428
			物 件 費	252,667	265,425	272,847	305,511	297,187	302,954
			収 入 合 計	265,020	291,227	314,031	334,771	344,030	339,382
			利用料金収入	217,678	260,952	284,027	303,366	312,555	308,731
			そ の 他 収 入	29,346	30,275	30,004	31,405	31,475	30,651
			府 支 出 額 (一 般 財 源)	17,996					
			収 支	▲ 6,655	479	1,956	2,140	4,633	0
			備 考						
		自主事業	支 出 合 計						
			人 件 費						
			物 件 費						
			収 入 合 計						
			利用料金収入						
			そ の 他 収 入						
			収 支						
			備 考						
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(派遣)	
			常勤	8	2	2	0	4	
			非常勤	0	0	0	0	0	
			計	8	2	2	0	4	
		うち府派遣	1	1	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費(取得費)4,446,401千円(府所有部分) (うち府費 3,465,000千円、国庫補助 981,401千円)							

利用状況	利用者数	R3年度	77,855 人		ピーク時	昭和 平成 令和	7 年度	203,490 人
		R4年度	118,031 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	貸事務所入居率	100.0 %	
		R5年度	168,687 人			貸会議室稼働率	48.8 %	
		R6年度	186,318 人				%	
		R7年度	203,490 人		利用率 算出方法	貸事務所入居率(貸事務所数／総事務所数)、貸 会議室稼働率(利用コマ数／営業日コマ数)		
	利用者の特徴	地域性	京都市内を中心に首都圏まで幅広い			年齢層	10代から70代まで幅広い	
用途		会議、セミナー、研修、サークル活動など			その他 (時期等)	-		
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		- .0 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	50,554 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の 実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設		中小企業団体・経済団体の支援機能等が集積した府内唯一の施設であり、代替・類似施設はない。						

施設名		京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)							
施設概要	所 在 地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地			設置年度	昭和62年4月2日開館			
	設置目的	見本市及び展示会の開催、産業情報・技術の交流等を図ることにより、京都府経済の振興に寄与するほか、府民文化の振興に資することを目的とする。							
	経過	京都経済界からの強い要望及び積極的な支援・協力(建設資金や土地の一部提供など)により建設							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		展示場	大展示場(5,400㎡・部分使用可)			全面1日715,000円、半日385,000円			
			第1展示場(700㎡)/第2展示場(1,591㎡・区分使用可)			1日126,500円、半日66,000円/1日280,500円、半日143,000円			
		ホール	588名収容			使用時間により52,800～176,000円			
		会議室	会議室7室/ラウンジ			使用・時間により4,950円～33,000円/26,400～88,000円			
	施設構造種別	鉄筋鉄骨コンクリート造			延床面積	21,474㎡			
交通アクセス	(交通機関利用)京都市営地下鉄・近鉄「竹田駅」から市バスで約5分、京都駅八条口から京都らくなんエクスプレスバスで約15分(車利用)名神高速・京都南ICから約3分、第二京阪ICから直近								
営業時間・営業日	営業時間	受付9:00～17:45、開館:展示場8:00～18:00、ホール・会議室9:00～21:30(各利用延長可能)			休館日	年末年始(12/29～1/3)			
貸付先		(一財)京都府総合見本市会館(京都経済界(筆頭)・府・市の寄付により設立された管理法人)							
		指定・貸付期間	～令和3年3月24日～令和4年3月31日～令和9年3月31日			所在地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地		
		選定方法	非公募			業 種	当該施設の管理運営を目的とした団体		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支 出 合 計	161,088	196,931	233,637	265,330	244,118	279,010
			人 件 費	47,665	48,591	48,987	68,044	45,496	66,670
			物 件 費	113,423	148,340	184,650	197,286	198,622	212,340
			収 入 合 計	172,479	232,119	272,474	312,289	304,514	324,310
			利用料金収入	138,026	192,292	220,839	249,414	234,918	252,000
			そ の 他 収 入	34,453	39,827	51,635	62,875	69,596	72,310
			府 支 出 額 (一般財源)	0	0	0	0	0	0
			収 支	11,391	35,188	38,837	46,959	60,396	45,300
			備 考	会館の経営は、経済不況、自然災害・パンデミックなど社会経済情勢の影響を大きく受け、それらと相関の関係で推移。近年のエネルギー・原材料価格の高騰や賃金の引上げ、物価高や人手不足など懸念材料が残る中、その動向を注視した経営が重要。					
		自主事業	支 出 合 計	0	0	0	0	0	0
			人 件 費						
			物 件 費						
			収 入 合 計	0	0	0	0	0	0
			利用料金収入						
			そ の 他 収 入						
			収 支	0	0	0	0	0	0
			備 考	【自主事業】「京都パルスプラザコンサート」を近隣企業の協賛金及び無料での会館使用(実質財団負担)により実施。(H21～R7実施 R2.3コロナ禍で中止) 【共催・協賛事業】京都ビジネス交流フェアなど2事業へ参画し協賛金・負担金を支出(R3 180万円、R4 210万円、R5.6 240万円、R7 280万円) 事業費は、施設運営業務の物件費に算入					
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員		嘱託職員		臨時職員	その他()
			常勤	7	7	0	0	0	
			非常勤	0	0	0	0	0	
			計	7	7	0	0	0	
		うち府派遣		0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 約8,500,000千円(用地費約3,000,000千円、建設工事費約5,500,000千円)うち寄付金1,500,000千円							

利用状況	利用者数	R3年度	133,000 人		ピーク時	平成 5 年度 811,000 人 (みやこめっせ建設中)	
		R4年度	200,000 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	大展示場	57.3 %
		R5年度	265,000 人			第一展示場	46.4 %
		R6年度	360,000 人			第二展示場	20.5 %
		R7年度	383,000 人		利用率 算出方法	会場使用料収入額÷利用率100% の場合の会場使用料収入額	
	利用者の特徴	地域性	【令和7年度】展示場利用件数198件のうち、府内企業115件(58.1%)			年齢層	催事・イベントが多岐にわたり、全年齢層が利用
用途		展示会、イベント、研修会、集会・会議等			その他 (時期等)	年間を通じた利用者 (例年10月がピーク)	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		— %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	0 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(☒ 有 ☐ 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	○火災報知設備更新工事(86百万円) ○会館照明LED化改修工事に係る調査設計(7百万円)・改修工事 ○受変電設備改修工事 ○ホール棟外壁修繕工事等			
	建替え等の 実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	—			
主な代替・類似施設		京都市勧業館「みやこめっせ」、京都国際会館(うちイベントホール)					

施設名		府民の森ひよし(ハピロー！の森 京都)								
施設概要	所在地	南丹市日吉町天若地内			設置年度	平成12年度				
	設置目的	府民が森林についての理解を深め、森林での多様な体験、活動などを通じて自然と触れ合う場を提供する								
	経過	平成30年4月リニューアルオープン(キャンプサイト増設)、令和元年度トイレ改修工事、令和7年度園内LED化工事								
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)					
		森の資料館			無料					
		木工研修館			1人あたり 小学生又は中学生110円、高校生170円、一般340円					
		メインキャビン1棟(定員25名/棟)			1人あたり 小学生又は中学生2,780円、高校生3,130円、一般3,480円					
		サブキャビン2棟(定員4名/棟)			1棟あたり 17,440円					
キャンプサイト50区画(5タイプ各10区画)			1区画あたり オートキャンプサイト4,140円～							
施設構造種別	木造			延床面積	4,467 m ²					
交通アクセス	【電車】園部駅からタクシーで約15分 【バス】JR山陰線日吉駅から府民の森行きバスで約15分 【車】京都縦貫自動車道園部ICから約7km									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～16:30			休館日	毎週水曜日(水曜日が祝日に当たる時はその後の直近の平日。また、7月20日から8月31日までの間における水曜日を除く)、12月28日～1月4日				
指定管理者		株式会社設計京北								
		指定・貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市右京区京北周山町泓21-2番地			
		選定方法	公募			業 種	森林総合コンサルタント			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	34,011	31,052	28,294	26,217	25,158	27,420	
			人 件 費	20,408	21,080	18,945	17,110	16,127	18,140	
			物 件 費	13,603	9,972	9,349	9,107	9,031	9,280	
			収 入 合 計	33,988	28,104	27,477	27,040	24,687	27,950	
			利用料金収入	16,338	19,604	18,977	18,540	16,187	19,450	
			そ の 他 収 入	8,982	0	0	0	0	0	
			府 支 出 額 (一 般 財 源)	8,668	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	
			収 支	▲ 23	▲ 2,948	▲ 817	823	▲ 471	530	
			備 考	R3その他収入は「新型コロナウイルス感染症対策に係る指定管理者への予約キャンセル料返還金」他による収入						
			自主事業	支 出 合 計	5,996	9,078	8,592	9,564	12,033	8,550
				人 件 費	2,214	5,501	5,409	5,713	7,485	5,185
				物 件 費	3,782	3,577	3,183	3,851	4,548	3,365
				収 入 合 計	5,940	7,949	8,529	9,579	11,935	8,930
				利用料金収入	3,544	5,383	5,338	6,194	6,418	6,280
		そ の 他 収 入		2,396	2,567	3,191	3,385	5,517	2,650	
		収 支		▲ 56	▲ 1,129	▲ 63	15	▲ 98	380	
		備 考		自主事業概要:ドッグラン、キャンプ用品の販売、薪材の販売、手ぶらキャンププランなど						
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()			
			常勤	5	5	0	0	0		
			非常勤	10	0	10	0	0		
			計	15	5	10	0	0		
		うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	2,490,000千円		(うち府費2,490,000千円、国庫補助0千円)					

利用状況	利用者数	R3年度	40,236 人		ピーク時	平成 12 年度 63,360 人	
		R4年度	52,737 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	木工研修館	26.7 %
		R5年度	55,840 人			キャビン	29.0 %
		R6年度	54,427 人			キャンプ場	61.7 %
		R7年度	50,683 人		利用率 算出方法	利用日数／開館日数	
	利用者の特徴	地域性	府内在住の利用者が5割強、近畿圏内の利用者が4割強、その他の利用者が近畿圏外在住者となっている。			年齢層	20代から50代の利用が大半を占めており、家族連れの利用が多い。
		用途	公園利用者(森林散策や各イベントへの参加)が5割、キャンプ場が3割、ドッグランが1割、その他がキャビンや木工研修館の利用者となっている。			その他 (時期等)	春(3月)から秋(11月)の利用が大半を占めている。
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	168	円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	34.4 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	5,632	円			
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(無)	内容・見込額 (単位:百万円)				
	建替え等の実施時期(見込)	未定	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設		道の駅スプリングスひよし(南丹市)、るり溪少年自然の家(南丹市)、美山町自然文化村キャンプ場(南丹市)、八木文覚ふれあい公園(南丹市)、宇津峡公園キャンプ場(京都市右京区京北)					

施設名		丹後王国「食のみやこ」							
施設概要	所在地	京丹後市弥栄町鳥取123			設置年度	平成10年度			
	設置目的	豊かな自然に恵まれた丹後半島を背景に、見て、ふれて、あじわって、体験する本格的な体験型農業公園として開園後、平成27年度にリニューアルし、丹後の「食」の提供や、食に関する人材の育成、丹後の観光など、3つの拠点機能を備えた施設として、地域活性化に寄与する。							
	経過	平成10年4月 京都府農業公園「丹後あじわいの郷」開園 平成14年10月 入園者100万人突破 平成24年4月 入園者200万人突破 平成26年12月 リニューアルオープンに向けて一時閉園 平成27年4月 丹後王国「食のみやこ」リニューアルオープン 平成29年4月 リニューアル後、入園者100万人突破 令和元年10月 リニューアル後、入園者200万人突破 令和8年3月 大型遊具施設(ロングスライダー／ふわふわドーム)完成(京丹後市エリア)							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		情報・交流センター、レストラン、小さな動物園、キッズルーム等			入場無料				
		ドッグラン			500円／頭・回(年間パス 10,000円／頭)				
		ゴーカート			500円／周				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造り、鉄骨造り、木造			延床面積	7,217	m ²			
交通アクセス	【鉄道】京都丹後鉄道 峰山駅より車(タクシー)にて約10分 【自動車】京都縦貫自動車道 京丹後大宮ICより約20分								
営業時間・営業日	営業時間	平日 9:00～17:00 土日祝 9:00～21:00(17:00以降はレストランのみ)			休館日	火曜日			
貸付先		(一財)丹後王国食のみやこ							
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		所在地	京丹後市弥栄町鳥取123			
		選定方法	公募		業 種	府農業公園の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8(予算)
			支出合計	88,875	103,717	104,780	103,642	121,878	114,929
			人件費	28,203	29,245	30,313	31,883	33,293	42,647
			物件費	60,672	74,472	74,467	71,759	88,585	72,282
			収入合計	87,691	100,652	105,879	104,855	123,072	115,070
			利用料金収入	8,912	11,145	12,483	12,579	12,773	12,044
			その他収入	30,377	33,010	31,085	37,990	30,188	30,166
			府支出額 (一般財源)	48,402	56,497	62,311	54,286	80,111	72,860
			収 支	▲ 1,184	▲ 3,065	1,099	1,213	1,194	141
			備 考	府支出額内訳 補助金:運営費補助金、農業ビジネス推進事業費 委託金:設備等強化委託業務					
		自主事業	支出合計	0	0	0	0	0	0
			人件費						
			物件費						
			収入合計	0	0	0	0	0	0
			利用料金収入						
			その他収入						
			収 支	0	0	0	0	0	0
			備 考	施設運営業と自主事業で一体的に決算を行っており、区分が困難					
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(契約職員)		
			常勤	6	1	0	0	5	
			非常勤	9	1	0	6	2	
			計	15	2	0	6	7	
		うち府派遣	0	0	0	0	0		

施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 8,687,767千円 (うち府費6,030,288千円、国庫補助661,591千円)			
利用状況	利用者数	R3年度	123,311 人	ピーク時	昭和 平成 27 年度 525,566 人 令和
		R4年度	193,297 人	主要設備 利用率 (令和7年度)	ホテル丹後王国 26.5 %
		R5年度	200,316 人		%
		R6年度	207,982 人		%
		R7年度	210,442 人	利用率 算出方法	利用部屋数/年間利用可能部屋数
	利用者の特徴	地域性	京都府内:43%、近畿管内(京都府除く):41% その他:16%	年齢層	10代以下が中心で、30～50代の保護者世代も含む親子連れ中心
		用途	親子連れを中心とした子ども向け施設の利用	その他 (時期等)	夏季・秋季のイベント期間に来場が集中 冬季(12～2月)および平日の落込みが大きい
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	381 円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	65.1 %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	16,888 円		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 (無))	内容・見込額 (単位:百万円)	-	
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-	
主な代替・類似施設		類似施設としては、農業公園や体験型施設であるブルーメの丘、ヨーデルの森、こうべアグリパーク、ひまわりの丘公園等が挙げられる。加えて、今後の施設の方向性を検討する上での参考事例として、川場田園プラザ、和久傳ノ森、萩しーまーと、内子フレッシュパークからり、なめがたファーマーズヴィレッジ等がある。			

施設名		京都市立伏見港公園								
施設概要	所在地	京都市伏見区葎島金井戸町			設置年度	昭和42年度				
	設置目的	京都市南部地域において、府民の体育・スポーツの振興を目的に、伏見港の舟溜りを埋め立てて開設。 (京都市地域防災計画における避難収容施設に位置付けられている。)								
	経過	H6災害時の避難所指定、H26水災害時の緊急避難所指定								
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)					
		体育館(2階)			平日一般全面使用 29,180円/日					
		体育館(地階 温水プール)			一般3時間 700円/人					
		テニスコート(6面)			平日一般 12,800円/日・面					
		相撲場			平日一般 7,550円/日					
		屋外プール			一般1時間 1,030円/人					
施設構造種別				延床面積						
交通アクセス	【電車】京阪中書島駅から徒歩約3分 【バス】京阪中書島・伏見港公園バス停から徒歩約2分 【車】京都南IC 約10分									
営業時間・営業日	営業時間	【運動施設】9:00～21:00(一部22:00まで) 【プール】9:30～20:30 【駐車場】24時間			休館日	12月30日～1月2日				
指定管理者		伏見港スポーツパークパートナーズ<代表企業 コナミスポーツ(株)>								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市伏見区葎島金井戸町			
		選定方法	公募			業 種	伏見港公園の管理			
収 支	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3(前期) 〔別指定管〕	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	146,436	145,761	132,465	146,664	150,082	141,902	
			人 件 費	28,803	36,108	45,129	48,646	52,779	52,948	
			物 件 費	117,633	109,653	87,335	98,018	97,303	88,954	
			収 入 合 計	117,731	134,141	130,385	145,508	156,834	145,919	
			利用料金収入	46,347	73,892	66,469	76,711	90,094	89,672	
			そ の 他 収 入	19,689	261	391	635	945	900	
			府 支 出 額 (一般財源)	51,695	59,987	63,524	68,162	65,795	55,347	
			収 支	▲ 28,705	▲ 11,620	▲ 2,080	▲ 1,156	6,752	4,017	
			備 考	<施設の使用停止を伴う改修工事> ・R5:プール改修工事.7カ月間使用停止 ・R6:体育館改修工事.7カ月間使用停止、クラブハウス建替工事.7カ月間使用停止 ・R7:クラブハウス建替工事.3カ月間使用停止、相撲場改修.5カ月使用停止 <支出> ・物件費の増減(R4:光熱費高騰による増、R5:工事に伴うプールの使用停止に伴う減、R5以降:電気・ガスの契約内容や契約先変更による減) ・物件費の増減は、修繕費等増額の多寡による(R3:6,075千円、R4:4,640千円、R5:8,177千円、R6:12,815千円、R7:10,448千円) <収入> ・利用料金収入の増減(R3:コロナ対策、R4コロナからの回復、R5・R6:改修工事に伴う施設使用停止に伴う減、R7:改修工事に伴う施設使用停止解除による回復) ・その他収入(R3:コロナ対策補助等) ・府支出額の増減は、修繕費等増額の多寡による						
			自主事業	支 出 合 計	26,881	32,791	29,461	32,680	38,391	43,229
				人 件 費	8,341	15,514	15,955	15,552	19,153	20,153
				物 件 費	18,540	17,277	13,506	17,128	19,238	23,076
				収 入 合 計	19,707	32,445	27,524	33,556	44,088	45,584
				利用料金収入	19,445	32,275	27,362	33,281	43,631	42,410
				そ の 他 収 入	263	169	161	276	457	3,174
				収 支	▲ 7,174	▲ 346	▲ 1,937	876	5,697	2,355
				備 考	<自主事業の概要> ・教室事業(プール、体操、バスケ等)、R8は子どもチャタンス、健康マージャンを新規開催予定 <収入> ・利用料金収入の減(R5・R6:改修工事に伴う施設使用停止に伴う減)					

人員配置	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	常勤	56	4	0	52	その他
			非常勤	6	0	0	6	
			計	62	4	0	58	
		うち府派遣		0	0	0	0	
		施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 1,900,000 千円				
利用状況	利用者数	R3年度	157,827 人			ピーク時	昭和 63 年度 390,000 人	
		R4年度	167,929 人			主要設備 利用率 (令和7年度)	体育館	92.6 %
		R5年度	156,569 人				プール	19.3 %
		R6年度	172,247 人				テニスコート	72.3 %
	R7年度	214,229 人			利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数 ※プールは、レーン貸しによる算出のため、プール施設 自体の利用率とは異なる。午前・午後・夜間の区 分ごとの利用率は100%。		
	利用者の特徴	地域性	京都市内(特に伏見区)、宇治市、城陽市からの利用 が中心(自転車、バイクでの来園が多数)			年齢層	●自主事業教室は10歳以下、50歳以上が多数 ●施設貸しは大会で学生利用が多い ●週末・夏季プールはファミリー利用が中心	
		用途	来園方法:自転車・バイク67%(駐輪無料)、 電車14%、徒歩11%、車8%(有料駐車)			その他 (時期等)	●プール:5月～9月の利用増(屋外プール7月・8月集 中) ●体育館:週末はほぼ団体大会利用、平日は個人およ び小団体の練習利用が中心 ●テニスコート:午前はシニア層、夜間は学生サークル 利用が多数	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	307 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)		42.0 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)						
	今後5年以内の建替 え、耐震補強、大規模 修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の 実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設		【体育館】京都市各区地域体育館 【プール】京田辺市、向日市等各市町村の温水プール 【テニスコート】南部市町村営テニスコート 【相撲場】高校・大学の相撲場						

施設名		京都市立山城総合運動公園(太陽が丘)							
施設概要	所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			設置年度 令和56年度				
	設置目的	府南部地域のスポーツ・レクリエーションの基幹施設として計画整備され令和57年度から段階的に開設。							
	経過	昭和63年に開催された第43回国民体育大会(京都国体)のメイン会場。							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		陸上競技場(2面)、球技場(2面)			陸上競技場全面使用 56,270円/日 等				
		野球場(5面)			第1野球場 34,060円/日 等				
		体育館(メインアリーナ、サブアリーナ)			メイン全面、アマチュア 58,140/日 サブ アマチュア16,270/日 等				
		テニスコート(18面：内 屋根付き4面)、弓道場			屋根付きテニスコート 13,480円/日 等				
		プール(ファミリープール、公認50m、25m、飛込みプール)			その他のテニスコート 12,790円/日 等				
遊びの森、冒険の森、ふれあいの森、ふるさとの森 など									
施設構造種別				延床面積					
交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅から「太陽が丘」行バス約10分 京阪宇治駅から「太陽が丘」行バス約15分 【車】宇治西ICより約20分								
営業時間・営業日	営業時間	【有料施設】9:00～21:00 (夜間照明付き施設 21:00まで、その他は 17:00まで) 【駐車場】7:00～22:00 【公園】5:00～22:00			休館日	毎週木曜日及び12/28～1/4 (祝日、7月～10月、春休み冬休み期間除く)			
指定管理者	京都パークリソース創生パートナーズ<代表企業 (公財)京都市公園公社>								
	指定期間	令和4年4月1日～令和14年3月31日			所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
	選定方法	公募			業 種	都市公園等の管理及び運営			
収 支	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3(前期) [公社単独]	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支出合計	488,461	630,207	607,222	617,313	661,415	651,440
			人件費	125,293	135,201	141,594	129,560	137,822	142,756
			物件費	363,168	495,006	465,628	487,753	523,593	508,684
			収入合計	503,996	593,827	603,684	620,161	670,166	651,440
			利用料金収入	88,273	193,468	206,909	235,205	277,789	269,242
			その他収入	40,433	4	13,979	1,619	3,519	15,279
			府支出額 (一般財源)	375,289	400,356	382,796	383,336	388,858	366,919
			収 支	15,535	▲ 36,380	▲ 3,538	2,847	8,751	0
			備 考	<支出> ・物件費の増減(R4:コロナから回復・光熱費高騰、R5:プール人員の減、R6:消費税増、R7:物価高騰) ・物件費の増減は、修繕費等増額の多寡による(R3:21,506千円、R4:35,437千円、R5:17,877千円、R6:18,417千円、R7:23,939千円) <収入> ・利用料金の増減(R3:コロナ対策、R4:プール再開等コロナから回復、R6:プール利用増、R7:利用料金条例改定による増) ・その他収入(R3:コロナ対策補助等、R5:施設改修等の補助金) ・府支出額の増減は、修繕費等増額の多寡による＝全額府で補填 ※再掲					
		自主事業	支出合計	27,846	41,847	49,523	68,117	64,164	54,386
			人件費	9,620	13,798	10,051	20,200	10,783	9,479
			物件費	18,226	28,049	39,473	47,918	53,381	44,907
			収入合計	20,285	55,594	71,153	61,213	68,652	70,676
			利用料金収入	20,147	40,369	44,422	59,977	66,845	70,676
			その他収入	138	15,225	26,731	1,236	1,807	0
			収 支	▲ 7,561	13,747	21,629	▲ 6,904	4,488	16,290
			備 考	<自主事業の概要> ・スポーツ振興・支援事業(スポーツ教室等)、地域振興事業(マルシェ等)、緑化推進事業(観察会等)、公園魅力向上事業等(ツリーアスレチック事業等) <支出> ・物件費の増減(R4以降:従来の教室事業に加え、校外学習事業やツリーアスレチック等の賑わい創出事業を本格的に開始したことによる増、R6:消費税率増、利用増、R6以降:球技場Aの人工芝・夜間照明設備の投資に係る返済による増) ・人件費の増減(R6:収益増収を図るための企画・検討に要する人員増) <収入> ・利用料収入の増(R4以降:従来の教室事業に加え、校外学習事業やツリーアスレチック等の賑わい創出事業による増、R6:プール売店利用増、R7:球技場Aの人工芝・夜間照明整備による夜間利用増、校外学習の利用増)					

人員配置	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(JV)	
			常勤	25	18	0	0	7
			非常勤	17	1	14	2	0
			計	42	19	14	2	7
		うち府派遣		0	0	0	0	0
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 11,000,000千円						
利用状況	利用者数 〔運動施設は重複利用有り〕	R3年度	659,090 人		ピーク時	令和 6 年度 1,637,138 人		
		R4年度	1,436,287 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	陸上競技場	96 %	
		R5年度	1,467,400 人			第1野球場	69 %	
		R6年度	1,637,138 人			テニスコート	59 %	
		R7年度	1,556,442 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数		
	利用者の特徴	地域性	・R7利用者アンケートでは、宇治市(39.1%)、城陽市(19.7%)、他の山城地域(18.7%)、京都市(14.5%)と9割以上の利用者が京都市以南府域居住者の利用		年齢層	・70代(10.5%)、60代(19%)、50代(22.1%)、40代(21.1%)、30代(15.6%)、20代以下(5.8%) ・20代以下はアンケート回答が少なかった ・60代以上の高齢者利用(近隣)が多い		
用途		運動施設の利用(57.1%)、スポーツ教室の参加(10.9%) 散歩や体操(15%)、レクリエーション利用(10.9%)		その他 (時期等)	・繁忙期:7月(約28万人)、8月(約21万人) 閑散期:1月(約6万人)、2月(約6万人) ・平日利用や季節変動を最小化する取組みが今後必要			
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	250 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	58.0 %		
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設		【硬式野球場】西京極総合運動公園野球場、伏見桃山城公園野球場 【陸上競技場(2種)】京都市西京極総合運動公園陸上競技場(1種)、府立丹波自然運動公園陸上競技場(2種) 【体 育 館】府立体育館、京都府立体育館、向日市民体育館、長岡京市西山体育館など 【プール】京都市西京極総合運動公園プール、亀岡運動公園プール、府立丹波自然運動公園プール 【テニスコート】京都市小畑川運動公園、同市西院公園、府立丹波自然運動公園						

施設名		京都府立関西文化学術研究都市記念公園(けいはんな記念公園)								
施設概要	所在地	相楽郡精華町精華台				設置年度		平成7年度		
	設置目的	国家的プロジェクトとして進められている学研都市建設を記念し、また平安遷都1200年記念事業の一端を担い、都市のシンボル、都市のオアシスとなる公園として建設。								
	経過									
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		研修室	ビジターセンター(研修室、展示室)				研修室全日4,520円等			
			公園センター観月楼(展示ホール、会議室)				研修室(会議室)全日4,520円等			
		その他	水景園(日本庭園)				一般220円 小中学生110円			
芝生広場等				無 料						
施設構造種別					延床面積					
交通アクセス	【電車】JR学研都市線祝園駅から奈良交通バス約14分 【車】精華学研I.C.から約5分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～18:00(季節により時間延長有り)				休館日	12月28日～1月4日			
指定管理者		植彌加藤造園(株)(指定管理者)								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町45			
		選定方法	公募			業 種	造園業			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3(前期) [同一指定管]	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	125,668	141,113	143,519	136,039	139,772	139,207	
			人件費	47,609	45,681	43,808	41,263	46,213	46,267	
			物件費	78,059	95,432	99,711	94,775	93,559	92,940	
			収入合計	122,934	141,123	143,540	135,562	142,382	139,207	
			利用料金収入	13,078	16,486	15,896	15,380	21,192	19,060	
			その他収入	58	0	0	0	0	0	
			府支出額(一般財源)	109,797	124,637	127,644	120,182	121,190	120,147	
			収 支	▲ 2,734	10	21	▲ 477	2,610	0	
			備 考	<支出> ・人件費の増減(R6:職員の新陳代謝による減、R7:繁忙期の増員) ・物件費の増減は、修繕工事の増分の多寡による(修繕費増額(R3:4,090千円、R4:4,490千円、R5:7,497千円、R6:35千円、R7:1,043千円)) <収入> ・利用料金収入の増減(R3:コト対策、R4:コトからの回復、R7:利用料金条例改定による増) ・その他収入の増減(R3:コト対策補助等) ・府支出額の増減は、修繕工事の増分の多寡による※再掲						
			自主事業	支出合計	7,237	8,611	10,298	10,199	9,699	9,095
				人件費	4,514	4,241	5,311	5,488	5,100	4,800
				物件費	2,723	4,370	4,987	4,711	4,599	4,295
				収入合計	6,280	10,408	11,869	10,867	9,922	9,545
				利用料金収入	6,280	10,408	11,869	10,867	9,922	9,545
				その他収入						
				収 支	▲ 956	1,798	1,571	668	223	450
				備 考	<自主事業の概要> ・自主事業の内容は、環境学習事業、アート展、物品販売、各種イベント事業など <支出・収入> ・支出・収入の増減(R7:改修工事に伴う中止による減)					
	人員配置 (単位:人) [R8.4.1時点]	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
			常勤	12	12					
			非常勤	3	3					
			計	15	15	0	0	0		
		うち府派遣		0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 20,000,000千円								

利用状況	利用者数	R3年度	401,030 人		ピーク時	令和 1 年度	705,555 人
		R4年度	556,482 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	水景園(日本庭園)	96.2 %
		R5年度	531,488 人			研修室	16.8 %
		R6年度	543,133 人				%
		R7年度	538,064 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数 ※水景園の数量は日数	
	利用者の特徴	地域性	移動時間60分以内が大半を占める 奈良・大阪との県境近くに立地しているため、近年は京都4割、奈良4割、大阪1.5割程度			年齢層	子育て世代(30、40代)とシニア世代(60代以上)が多く、それぞれ40%程度(あわせて8割ほど)を占める
		用途	四季の美しい景観の中での散策や子どもを遊ばせる目的が多い。また、様々な自主事業イベントへの参加。			その他 (時期等)	春(サクラ)・秋(紅葉)に利用が大きく集中する
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	225 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	85.1 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)				
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設		【会議室】むくのきセンター、コミュニティーセンター(精華町)、文化学術研究交流施設					

施設名		京都府立木津川運動公園(城陽五里五里の丘)							
施設概要	所在地	城陽市富野北角14-8			設置年度	平成25年度			
	設置目的	山砂利採取地の自然再生を土台にして、地域の歴史や文化を踏まえた里山の復元や特色ある森づくり等、多様な主体の参画・連携による、府民が育てる緑豊かな公園を目指す。							
	経過	H26.3 木津川運動公園南区域供用開始、R3.3 木津川運動公園南区域全面供用開始							
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)				
		大芝生広場(1.9ha)、多目的広場、サークル広場			無料				
		ちびっこ広場(ザイルクライミング遊具)、果樹園							
		参画・再生の森(ボランティア活動)、展望台							
	会議室、トイレ、駐車場								
施設構造種別				延床面積					
交通アクセス	【電車】JR長池駅から徒歩約10分 【車】城陽インターから約10分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00 (7・8月 8:00～18:00)			休館日	毎週木曜日、12月28日～1月4日			
指定管理者		(公財) 青少年野外活動総合センター							
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	城陽市寺田南中芝80		
		選定方法	公募			業 種	都市公園の管理		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3(前期) [同一指定管]	R4	R5	R6	R7	R8予算
			支出合計	57,973	62,438	59,939	60,827	60,526	58,473
			人件費	39,221	37,365	37,404	39,535	39,840	38,550
			物件費	18,751	25,073	22,534	21,291	20,686	19,923
			収入合計	59,751	58,664	58,926	58,669	58,714	58,473
			利用料金収入						
			その他収入					8	
			府支出額 (一般財源)	59,751	58,664	58,926	58,669	58,706	58,473
			収 支	1,778	▲ 3,774	▲ 1,013	▲ 2,158	▲ 1,812	0
			備 考	<支出> ・物件費の増減は、修繕工事の増分の多寡による(R3:1,278千円、R4:191千円、R5:453千円、R6:196千円、R7:233千円) ・物件費の増減(R3:コロナ対策) <収入> ・府支出額の増減は、修繕工事の増分の多寡による※再掲 ・その他収入は受取利息					
		自主事業	支出合計	0	4,136	2,713	4,463	3,696	2,960
			人件費		93	867	738	1,823	1,150
			物件費		4,043	1,846	3,725	1,873	1,810
			収入合計	1,746	4,820	4,660	7,174	6,806	4,400
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
			その他収入	1,746	4,820	4,660	7,174	6,806	4,400
			収 支	1,746	684	1,947	2,711	3,110	1,440
	備 考		<自主事業の概要> ・地域活性化や地域交流などの賑わいイベント、各種体験教室事業、ボランティアやパートナー関連事業 <収入> ・その他収入の増減(R3:コロナ対策、R4:コロナからの回復、R6以降:共催事業の収益構造の見直しによる増)						
	人員配置 (単位:人) [R8.4.1時点]	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
			常勤	12	8		4		
			非常勤	2	2				
			計	14	10	0	4	0	
		うち府派遣	0						

施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 6,400,000 千円			
利用状況	利用者数	R3年度	61,300 人	ピーク時	平成 30 年度 105,753 人
		R4年度	97,390 人	主要設備 利用率 (令和7年度)	
		R5年度	97,550 人		
		R6年度	88,117 人		
		R7年度	97,350 人	利用率 算出方法	
	利用者の特徴	地域性	京都府南部地域住民の利用	年齢層	多岐にわたり使用
		用途	運動公園として全般に活用	その他 (時期等)	春および秋に利用者が増加する
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	603 円	府負担割合 (府支出額／収入総額)	100.0 %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)			
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		
	建替え等の 実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)		
主な代替・類似施設		城陽市総合運動公園、京都府立山城総合運動公園			

施設名		京都府立丹波自然運動公園								
施設概要	所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110－7			設置年度	昭和44年度				
	設置目的	京都府開庁100年事業の一環として、京都府中部地域の中核をなす公園施設を目的として開設。								
	経過									
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)					
		陸上競技場、補助競技場、球技場、軟式野球場等			陸上競技場平日一般 13,370円/日等					
		体育館、テニスコート(16面)、京都トレーニングセンター			体育館平日一般 18,250円/日等					
		パターゴルフ場、プール、宿泊棟(300人)			テニスコート平日一般 4,100円/日等					
	こどもの広場、森の遊び場等			宿泊所平日和室一般 3,400円/人						
施設構造種別				延床面積						
交通アクセス	【電車】JR園部駅からバス約20分 【車】丹波I.C.から約5分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00(一部施設を7:00～9:00の早朝営業) (体育館・テニスコート・補助競技場・トレーニングセンター 使用時間 9:00～21:00)			休館日	12月29日～1月3日				
指定管理者		(公益財団法人)京都府立丹波自然運動公園協力会								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110－7			
		選定方法	非公募			業 種	丹波自然運動公園の管理			
収 支	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3(前期) [同一指定管]	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	276,657	304,399	310,387	308,153	337,933	303,094	
			人件費	105,292	104,135	110,599	107,504	127,339	94,853	
			物件費	171,365	200,264	199,789	200,649	210,594	208,241	
			収入合計	262,776	293,665	302,189	296,048	308,579	303,094	
			利用料金収入	20,728	45,458	57,698	56,105	65,960	68,070	
			その他収入	462	3,008	2,540	2,879	5,142	2,275	
			府支出額 (一般財源)	241,586	245,200	241,951	237,063	237,477	232,749	
			収 支	▲ 13,880	▲ 10,733	▲ 8,198	▲ 12,105	▲ 29,354	0	
			備 考	<支出> ・人件費の増減(R7:欠員補充による増、R8:負担割合変更による減) ・物件費の増減(R4:光熱費・燃料費の高騰、コロナからの回復、R5:購入費の減、R6:光熱費・燃料費の高騰、R7:光熱費・燃料費の高騰、R8:消耗品費の減) ・物件費の増減は、維持修繕等増額の多寡による(R3:8,542千円、R4:5,749千円、R5:8,080千円、R6:5,524千円、R7:4,781千円) <収入> ・利用料金の増減(R3:コロナ対策、R4:コロナからの回復、R5:宿泊施設の利用増、R6:宿泊施設の利用減、R7:体育館改修による貸出停止による減、R8:体育館の再開による増) ・その他収入(R3:コピー代、R4～R6・R8:キャッシュレス決済手数料、R7:助成金) ・府支出額の増減は、修繕費等の多寡による※再掲						
			自主事業	支出合計	2,478	89,238	89,583	102,487	106,537	98,297
				人件費	10	24,397	13,958	23,106	35,555	24,119
				物件費	2,468	64,841	75,626	79,381	70,982	74,178
				収入合計	2,759	76,415	100,095	101,463	100,729	99,310
		利用料金収入		2,718	76,308	99,927	101,370	100,535	99,205	
		その他収入		41	107	168	93	194	105	
		収 支		281	▲ 12,823	10,511	▲ 1,024	▲ 5,808	1,013	
		備 考		<支出> ・人件費の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5:他事業との負担割合変更による減、R6:他事業との負担割合変更による増、R7:新規採用による増、R8:負担割合変更による減) ・物件費の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5～R6:食材費等の高騰、R7:雇入費抑制による減、R8:物価上昇) <収入> ・利用料金の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5:コロナからの回復、R6:イベント事業の増、R7:給食利用者の減、R8:給食利用者の減) ・その他収入は、キャンプファイヤー用の薪(伐採・剪定木利用)の販売益						

人員配置	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	常勤	39	19	7	13		
			非常勤	0	0	0	0		
			計	39	19	7	13	0	
			うち府派遣	0	0	0	0	0	
		施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 3,100,000 千円					
利用状況	利用者数	R3年度	242,134 人		ピーク時	平成 3 年度 608,575 人			
		R4年度	379,363 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	陸上競技場	62.3 %		
		R5年度	410,525 人			テニスコート	45.5 %		
		R6年度	396,328 人			球技場	35.8 %		
		R7年度	379,028 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数			
	利用者の特徴	地域性	京丹波町、南丹地域を中心とした地域利用に加え、京都市内や京阪神地域からの利用も見られる。また、京都トレーニングセンターの機能を活かし、関西圏をはじめとする広域からの競技者、団体、合宿利用者の来園もある。			年齢層	幼児・児童を含むファミリー層から、高齢者の健康づくり利用まで幅広い年齢層に利用されている。加えて、中高生、大学生、一般競技者、アスリート等の利用も多く、多様な年代が利用する施設となっている。		
		用途	日常的な運動・健康づくり利用、スポーツ教室・大会参加、団体利用、合宿・宿泊利用、専門的トレーニング利用、自然体験・レクリエーション利用など、多様な目的で利用されている。			その他 (時期等)	夏季はプール利用、春季・秋季は大会やイベント利用、花見や紅葉の時期の来園が増加するなど、季節による利用の変動がある。また、近年は猛暑の影響により、屋外施設の利用時間帯の変化や利用抑制の傾向も見られる。		
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	627 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		77.0 %		
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)						
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設		【陸上競技場(2種公認)】京都市西京極運動公園(1種)、府立山城総合運動公園(2種) 【体育館】亀岡運動公園、福知山市三段池公園、綾部市総合運動公園 【プール】亀岡運動公園 【テニスコート】亀岡運動公園、瑞穂総合運動公園、福知山市三段池公園 【合宿施設】瑞穂総合運動公園、三和荘							

施設名		京都府立府民スポーツ広場(みどりが丘)								
施設概要	所在地	久世郡久御山町大字佐古小字梶石1-2(飛地)				設置年度	平成2年度			
	設置目的	第43回国民体育大会(京都国体)の馬術競技の会場跡地に、その開催・成功を記念するとともに、府民スポーツの一層の振興を図ることを目的に開設。								
	経過									
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		グラウンド(3面)				第1グラウンド 平日 16,270円/日 等				
		自由広場、会議室				会議室 全面平日 1,390円/日 等				
	施設構造種別					延床面積				
交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅からバス約20分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00(4月・9月は18時まで、5月～8月は19時まで)				休館日	毎週木曜日及び12月28日～1月4日(10月、祝日及び春休み夏休み冬休み期間を除く)			
指定管理者		京都パークリソース創生パートナーズ<代表企業:(公財)京都府公園公社>								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
		選定方法	公募			業 種	都市公園等の管理及び運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3(前期) 〔公社単独〕	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	26,053	31,346	30,972	33,579	38,046	33,052	
			人件費	5,446	5,771	5,467	6,086	6,686	4,367	
			物件費	20,607	25,575	25,504	27,493	31,360	28,685	
			収入合計	29,751	30,351	30,667	36,164	34,526	33,052	
			利用料金収入	3,307	4,412	4,428	4,407	5,340	5,337	
			その他収入	1,328	0	118	22	0	2,673	
			府支出額(一般財源)	25,115	25,938	26,121	31,735	29,186	25,042	
			収支	3,698	▲ 995	▲ 305	2,585	▲ 3,520	0	
			備考	<支出> ・物件費の増減は、維持修繕等増額の多寡による(R3:73千円、R4:896千円、R5:1,079千円、R6:693千円、R7:2,145千円) <収入> ・利用料金の増減(R3:コロナ対策、R4:コロナから回復、R7:利用料金条例改定による増) ・府支出額の増減は、維持修繕等増額の多寡による※再掲						
			自主事業	支出合計	475	592	588	590	56	34
				人件費	475	476	480	492	0	0
				物件費	0	116	108	98	56	34
				収入合計	550	753	547	866	609	579
	利用料金収入	550		753	546	866	609	0		
	その他収入	0		0	1	0	0	579		
	収支	75		162	▲ 42	276	553	545		
	備考	<自主事業の概要> ・スポーツの普及・大会、ドローン講習等 <支出> ・人件費の減(R7:指定管理業務と自主事業の按分の見直し) <収入> ・利用料金収入の増(R6:参加者の増)								
	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()			
			常勤	0						
			非常勤	3		2	1			
			計	3	0	2	1	0		
		うち府派遣	0							
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 60,000 千円								

利用状況	利用者数	R3年度	52,682 人		ピーク時	平成 22 年度 121,141 人		
		R4年度	47,955 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	第1グラウンド	66 %	
		R5年度	61,990 人			第2グラウンド	31 %	
		R6年度	70,101 人			第3グラウンド	58 %	
		R7年度	66,577 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数		
	利用者の特徴	地域性	宇治田原町(23.4%)、宇治市(17%)、城陽市(16%) ・R7利用者アンケートでは、宇治田原町(23.4%)、宇治市(17%)、城陽市(16%)、久御山町(14.9%)と7割以上が近隣市町居住者が利用			年齢層	70代(31%)、60代(18%)と高齢者が約5割を占め、50代(20%)を含めると約7割となっている	
		用途	運動施設の利用(79%)、散歩(7%)			その他 (時期等)	繁忙期：11月(約9千人)、9月(約8千人) 閑散期：8月(約3千人)、7月(約4千人) ・平日利用率は3割を下回っている	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	438 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	84.5 %		
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位：百万円)					
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位：百万円)					
主な代替・類似施設		山城総合運動公園、西宇治公園、黄檗公園、城陽市鴻ノ巣運動公園 ほか						

施設名		京都府立洛西浄化センター公園								
施設概要	所 在 地	京都府長岡京市勝竜寺山崎作20-5				設置年度		平成8年度		
	設置目的	・「地球に優しい環境づくり、リサイクル重視、資源の有効利用」を基本的な考え方として、下水道処理施設の上部空間を有効利用した府民に親しまれる都市公園として整備 ・嫌悪施設、迷惑施設と思われる下水道の終末処理場施設を有効活用しながら、そのイメージアップを図ろうとするもの								
		経過	・処理場立地に当たり、地元から公園・運動施設の要望 ・下水道水処理施設上部を都市公園として活用。処理場の修景施設との兼用工作物 ・人口稠密、都市公園の整備水準が著しく低い乙訓地域に府立公園がなく、京都市南部を加えた広域的な利用が見込まれることから、府立公園として整備							
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		球技場	球技場、芝生球技場				13,240円/日(平日8時間・一般・1面使用)			
		テニスコート	6面				8,010円/日(平日12時間・一般・1面使用)			
		駐車場	収容台数200台				大型1,700円/1台、普通500円/1台・1回			
		その他	芝生広場、遊具				無料			
施設構造種別	-				延床面積	56,000㎡				
交通アクセス	・京阪「淀駅」より徒歩20分 ・阪急「西山天王山」駅、JR「長岡京」駅からタクシー(10分)または阪急バス(15分)「洛西浄化センター」駅すぐ									
営業時間・営業日	営業時間	8:00～21:00				休館日	12月28日～1月4日			
指定管理者		京都府立洛西浄化センター公園管理協会								
		指定・貸付期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				所在地	京都府長岡京市勝竜寺山崎作20-5		
		選定方法	非公募				業 種	洛西浄化センター公園の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	51,538	63,203	56,280	52,738	56,538	57,090	
			人 件 費	15,663	15,497	16,163	14,431	14,813	15,750	
			物 件 費	35,875	47,706	40,117	38,307	41,725	41,340	
			収 入 合 計	50,908	63,170	54,958	52,454	58,529	57,090	
			利用料金収入	25,018	31,543	32,463	33,358	39,186	38,000	
			そ の 他 収 入	1,063	1,291	1,351	1,609	1,837	1,750	
			府 支 出 額 (一般財源)	24,827	30,336	21,144	17,487	17,506	17,340	
			収 支	▲ 630	▲ 33	▲ 1,322	▲ 284	1,991	0	
			備 考	R3は修繕費補填896,500-、キャッシュレス推進費35,710-、コロナ対策キャンセル補填6,555,000-を追加。 R4は修繕費補填12,925,500-、キャッシュレス推進費71,421-を追加。 R5は修繕費補填3,691,700-、キャッシュレス推進費112,539を追加。 R6はキャッシュレス推進費146,940-を追加。 R7はキャッシュレス推進費173,000-を追加。						
			自主事業	支 出 合 計	7,049	7,921	6,705	7,201	6,711	6,903
				人 件 費	0					
				物 件 費	7,049	7,921	6,705	7,201	6,711	6,903
				収 入 合 計	6,994	8,208	6,966	7,614	6,900	6,903
				利用料金収入	0					
				そ の 他 収 入	6,994	8,208	6,966	7,614	6,900	6,903
				収 支	▲ 55	287	261	413	189	0
	備 考	協会会議運営、収益事業、スクール事業を実施している。								
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
			常勤	5	2		3			
			非常勤	1			1			
			計	6	2	0	4	0		
		うち府派遣	0							
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	約1,600,000 千円							

利用状況	利用者数	R3年度	80,200 人		ピーク時	令和 6 年度	113,343 人	
		R4年度	99,489 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	球技場	86.0 %	
		R5年度	110,704 人			テニスコート	95.9 %	
		R6年度	113,343 人			芝生球技場	100.0 %	
		R7年度	112,335 人		利用率 算出方法	利用日/利用可能日		
	利用者の特徴	地域性	20km程度の近隣住民が主、大会は関西域			年齢層	子供から高齢者まで幅広い	
		用途	スポーツ競技、愛好者が主、公園利用も有り			その他 (時期等)	3月中旬～11月中旬の「せせらぎ」運転期間は、公園利用が多い。	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	156 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	29.9 %		
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	1,010 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)	テニスコート張替・23百万円、レンガ舗装・13百万円				
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	エレベーター更新・26百万円				
主な代替・類似施設		なし						

施設名		京都府立るり溪少年自然の家									
施設概要	所在地	京都府南丹市園部町大河内小米阪1ー9					設置年度	昭和58年度			
	設置目的	自然の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る。									
	経過	平成22年度 屋外炊飯施設新設 平成26年度 クラフト棟新設、本館屋根等改修 令和7年度 ボイラー更新									
	施設機能	主 要 設 備					主な利用料金(条例上限額)				
		宿泊室	18室(15名定員×10室・10名定員×8室)				・宿泊料(〈 〉内＝テント泊)(一般・大＝1160円(580円)、高＝580円(290円)、小・中＝340円(170円))				
		リーダー室	4室(3名定員×4室)				・冷暖房費(部屋単位)＝冷570円、暖1110円/8時間)				
		研修室(200名)、プレイホール(300名)、クラフト室(70名)					・研修室、クラフト室＝2320円、プレイホール＝2900円				
		食堂、浴室2、キャンプファイヤー場、キャンプ場、談話室					(宿泊者は無料・冷暖房費別途)				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、補強コンクリートブロック造					延床面積	3,906 m ²				
交通アクセス	京都縦貫道千代川ICより車で30分 JR園部駅より車で30分 中国池田ICより車で50分										
営業時間・営業日	営業時間	終日				休館日	月曜日 1月1日～4日 12月28日～31日				
指定管理者		グリーンパルるり溪共同事業体(東京海上日動ファシリティーズ、大阪市青少年活動協会)									
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				所在地	大阪市中央区城見及び法円坂			
		選定方法	公募				業 種	ビルメンテナンス、社会教育施設の管理運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算		
			支出合計	65,207	69,140	72,242	72,454	74,487	74,223		
			人件費	28,514	30,186	31,602	32,431	34,065	31,500		
			物件費	36,693	38,954	40,640	40,023	40,422	42,723		
			収入合計	66,501	67,451	70,180	71,870	74,487	74,223		
			利用料金収入	3,643	6,322	7,670	8,202	9,641	11,270		
			その他収入	1,802	4,018	5,310	6,668	7,946	6,053		
			府支出額 (一般財源)	61,056	57,111	57,200	57,000	56,900	56,900		
			収 支	1,294	▲ 1,689	▲ 2,062	▲ 584	0	0		
			備 考	・令和3年度府支出額61,056千円の内訳(指定管理料54,864千円＋コロナ支援金6,192千円) ・令和6年度は、令和6年12月から令和7年3月まで、ボイラー等修繕工事のため臨時休館 ・令和7年度は、令和7年12月から令和8年2月まで、ボイラー等修繕工事のため臨時休館							
	自主事業		支出合計	945	5,714	6,329	7,095	10,573	10,501		
			人件費	49	760	850	690	1,056	6,218		
			物件費	896	4,954	5,479	6,405	9,517	4,283		
			収入合計	1,684	5,714	6,329	7,095	10,584	10,991		
			利用料金収入	0	2,713	3,179	1,990	2,508	6,398		
			その他収入	1,684	3,001	3,150	5,105	8,076	4,593		
			収 支	739	0	0	0	11	490		
			備 考	自然観察ハイキングや野外炊飯、キャンプファイア等のプログラムを通じて自然や作る喜びを感じ、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーキャンプや、田植えや稲刈り、アウトドアクッキング等を通じて自然の恵みや農家の苦労を実感し、家族間の交流を深めるファミリーふるさと農業体験、地元団体の方の指導のもと、ものづくりの楽しさを学ぶクラフト体験、小学生を対象に自然を感じ、仲間と交流することを目的としたジュニアチャレンジキャンプ等							
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員		嘱託職員		臨時職員	その他()		
			常勤	6	3	3	0	0			
			非常勤	6	0	1	5	0			
		計	12	3	4	5	0				
	うち府派遣	0	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	606,500	千円							

利用状況	利用者数	R3年度	8,736 人		ピーク時	昭和 60 年度 26,538 人	
		R4年度	15,484 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	宿泊室	39.6 %
		R5年度	18,916 人				%
		R6年度	17,959 人				%
		R7年度	20,341 人		利用率 算出方法	稼働延べ室数/利用可能室数	
	利用者の特徴	地域性	乙訓、山城地区の小学校を中心に府内団体利用が約半数			年齢層	幼小中高の幼児・児童生徒、大学生、一般、家族
		用途	小学校の校外学習、大学生・青少年団体・スポーツ団体の宿泊研修			その他 (時期等)	3月～11月の利用が多い
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	2,797 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	76.4 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	19,071 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)	—			
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	—			
主な代替・類似施設		京都府立青少年海洋センター、宇治市総合野外活動センター					